

草食系vs肉食系!? 納得と発見、気づきと好奇心にあふれる3時間!



2023年8月10日、
『tanθチームワーク向上診断 モニター感謝の集い』を開催しました。
参加いただいたのは、モニターに協力いただいた6チームの方々。
『tanθチームワーク向上診断』開発の背景や、モニター結果報告
そして正式リリースの発表を実施。
継続的なモニタリングへのご協力もお願いしました。
また、懇親会では診断結果にもとづいた実験も行い、
笑顔と気づきがあふれる時間となりました。

モニター実施概要

実施期間
2023年6月16日(金)～7月28日(金)

参加チームの所属する組織
株式会社：34件/NPO法人：4件/
税理士法人：2件/クリニック：2件/
合同会社：1件/有志団体：1件
(数字は延べ件数)

参加チームの業種
メーカー：3件/商社：7件/
金融：1件/IT系：4件/
サービス業：27件/情報系：1件/
インフラ系：1件

チームの平均人数
5.8人(最少2人～最大11人)



『感謝の集い』に参加いただいたのは、6チーム10名の方。チームワーク向上診断の5つのタイプすべてが一堂に会するイベントとなりました。

最初に、株式会社シンカの代表取締役社長であり、『tanθチームワーク向上診断』開発メンバーでもある田中裕也から、モニターへのご協力のお礼とモニター調査結果のご報告が行われました(詳しくは右欄のまとめをご覧ください)。効果が出たという声とともに、疑問や改善点なども抽出でき、今後に活かせる意見が多く集まったと報告がありました。

「チームワークをよくするものって何だろう。これは私が長年抱えてきた悩みです。同じように、多くのチームが抱える悩みだと思います。チームワーク向上診断で、そのヒントがつかめます。『チームを変えたい』と思った人のきっかけになる、そんなサービスを目指しました」と田中から開発の背景も語られました。

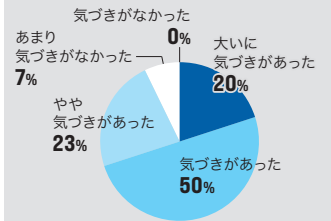
参加した方からの感想では
「メンバーが私をどう見ているかを知るのは新鮮」
「チームがうまくいっている理由が分かった」
「これからの会社に必要なタイプが見えてきた」
といった嬉しい報告が。一方で「活用するためにシンカのファシリテーションが欲しい」といった要望もたくさんいただきました。それを受け「ご意見をもとに改善に尽力し、10月に正式リリースを行います!」とリリースを発表。大きな拍手でイベント前半が締めくくられました。



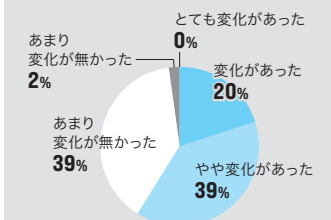
診断後の実施したアンケートへの回答まとめ

アンケート回答チーム数：44チーム

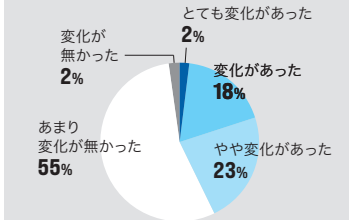
チームメンバーに具体的な気づきがありましたか?



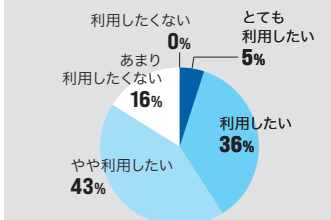
チームに変化はありましたか?



話し合った結果、チームワークに変化はありましたか?



『tanθチームワーク向上診断』を定期的に利用したいですか?



チームワーク向上診断を生かした実験的BBQで盛り上がる！



後半はテラスでBBQ！「同じテーブルを囲むメンバーを、タイプで振り分け」という『tanθチームワーク向上診断』ならではの試みです。最初は肉食タイプ（ハンター・ストラテジスト）と草食タイプ（ファーマー・アナリスト）の2テーブルに。なんと驚くほど分かりやすい状況に…！なかなか席に座らない、興味が合った人同士で自由に話し続けるという肉食テーブル。一方草食テーブルは、開始の合図をじっと待ち、一人の話にみんなで耳を傾け、周りに気を遣うという傾向に。診断結果の確からしさに納得しつつ、「この傾向がうまく活かせれば、チームワークは高まるね」と適材適所の大切さに気づく人多数でした。

「日本人は様々な性格診断が好きだけど、血液型ってこのタイプに影響しているのかな？星座は？」

「このメンバーでキャンプをやったらどんな感じになるでしょうね」といった新たな疑問、興味や好奇心が次々生まれ、どんどん話が盛り上がっていきました。

席替え後は、各タイプがうまく混ざったチーム分けに。それぞれが特性を生かしてフォローし合っているのか、盛り上がりは最高潮に。あっという間に3時間が過ぎ、終了の時間が来てしまいました。

「メンバーが替わるとテーブルの雰囲気もガラッと変わるのを感じていただけましたか？チームも同じ。人が変わるとチームワークが変わります。リリース後も、継続的なモニタリングにぜひご協力ください！」という締めくくりでイベントは終了。

『tanθチームワーク向上診断』は10月に正式リリース予定。興味を持たれたチームはぜひお問い合わせください！



モニターに参加した感想をお聞きしました！



高藤 悠子さん **ハンター**

(プロビティ・グローバルサーチ株式会社)

チームの分布を見て「ハンターの私を支えてくれるアナリストがいるから、会社がうまくいっているんだな」としっかり実感。改めて感謝の気持ちが芽生えました。事業目標の実現に必要なタイプはどれか、といった使い方も考えられるのがいいですね。



三浦 加織さん **バランス**

(某皮膚科クリニック)

女性しかいない職場なので、人間関係に難しさを感じることも。今回の結果は納得の内容で、普段は「ガマンしている」「自分を抑えている」ということが察せられるメンバーも。今後、結果の共有や話し合いを工夫しながら活用したいと思っています。



山田 修一さん **バランス**

(NPO 法人キャリア・クラフト)

チームワーク向上診断の特徴や仕組みを理解した上で、私なりの仮説を立ててチームメンバーに受検してもらいました。結果は見事に仮説通り。タイプやメンバーの分布、期待度なども納得がいくものでした。様々なチームに使えるサービスだと感じています。



福井 智也さん **ハンター**

(プロビティ・グローバルサーチ株式会社)

自分はハンターじゃないと思っていたので、意外でした。でも、振り返ると、チームに求められている役割・業務はまさにハンター。期待に応えているんですね。納得。会社の成長と求められる役割でタイプが変わるのかな、と興味を持っています。